

～ 花や緑にあふれた癒やしの景観づくりを目指して～

花のまちづくり ガーデニングコンテスト 2021



個人部門
金賞

田嶋すま子さん(玉祥寺)



団体部門
金賞

菊池市立菊池南中学校



個人部門 銀賞

小池眞也さん(富の原中央)



団体部門 銀賞

菊池ライオンズクラブ



寄せ植え部門 優秀賞

田中康男さん(出分)



寄せ植え部門 優秀賞

古市民代さん(田島二)



寄せ植え部門 優秀賞

さきもりころう君(鞠智城)



市長激励賞

外川剛広(南住吉)



9月16日に中央公民館で表彰式を行いました
入賞8作品のうち6組の受賞者が出席し、表彰状と記念品が贈られました。寄せ植え部門で入賞したころう君(鞠智城PRキャラクター)も駆けつけ、会場を沸かせました。

今年個人部門19点、団体部門6点、寄せ植え部門6点、合計31点の応募がありました。7月26日～8月20日に本庁舎1階ロビーで市民投票を実施。投票者数は146人でした。市内で園芸をされている有識者の意見も踏まえ順位を決定。個人と団体部門から金賞と銀賞が1点ずつ、寄せ植え部門から3点、入賞作品を除いた中から江頭実市長より激励賞が1点選ばれました。応募作品は、さまざまないべントで展示予定です。来年度も実施を予定していますので、参加をお待ちしています。

心を込めて育て上げた
8点の作品が受賞

ピックアップ

魅力ある菊池高校を目指して



令和4年度から学科再編が行われる菊池高校。新たなスタートに向け、準備が進んでいます。目指す生徒像と新コースの狙いを紹介します。

【問い合わせ先】菊池高校 ☎0968(25)3175

普通科に2コースを新設

今年で創立113年目を迎える菊池高校。最盛期には1300人を超える生徒が在学していましたが、近年は大幅な定員割れが続くなど、魅力ある高校づくりが課題になっていました。こうした危機的な現状を踏まえ、菊池高校は多くの中学生から選ばれる学校を目指し、昨年度、行政をはじめ、関係機関・団体の代表者などが参画する学校運営協議会を設立。検討の結果、科学的手法に基づく探究的な学びに取り組み、難関大学などへの進学も可能とする「未来探究コース」と地域との

普通科「未来探究コース」

理念

大学と連携し、地域課題解決の手段を学び、科学的手法に基づいた探究活動を通じて、豊かな発想力を育み、教科横断的・総合的に問題を解決できる人材の育成を目指します。

将来像

大学へ進学し、専門的な学問を追究して、課題解決力を高め、激動する社会の変化に対応しながら幅広く活躍するグローバルな人材。

普通科「地域探究コース」

理念

市の人口減少や地域の課題解決に向けて、地元の行政や団体、企業などと連携を図り、体験的・実践的な学びに取り組み、地域の活性化に貢献できる人材を目指します。

将来像

公務員や民間の職員として働き、リーダーとして地域の発展に貢献。専門学校などで知識・技能を身に付け、専門分野で地域に貢献する人材。

連携を図りながら体験的、実践的な学びに取り組み、就職や進学を目指す「地域探究コース」を普通科に新設することとなりました。商業科でも将来の進路選択を見据えた資格取得やキャリア形成の充実に取り組みしていきます。新コースでは行政や関係機関、大学などと連携を深め、地域の歴史や文化、自然などを活用した探究的な学びを通して課題を解決する力を高めます。また、社会人としての基礎力やグローバルな思考力・判断力・表現力を育て、郷土愛をもって地域の発展に貢献、活躍できる人材の育成を目指します。令和4年度に新たなスタートを切る菊池高校。大きな期待が膨らみます。

Interview | インタビュー

未来の菊池のリーダーを育成したい 菊池高校 奥園栄純校長

これからの社会に求められるのは「自ら進んで課題を見つけ、解決する力を持った人材」です。新コースでは意欲を持ち、主体的に学ぶ力を身に付けることを目指します。具体的には大学や企業、団体などと協働しながら、体験的、実践的な学びにつなげます。これは大学入試改革で重視される思考力、表現力の育成やグローバル社会

に対応できる人材育成にもつながります。これからは10月に商業科が開催した、「菊高ジャック」のような自由な発想で企画、立案、実行し、その経験を基に菊池のリーダーとなるような人材を育てていきたいですね。地元の自治体や企業、大学などとの連携を強めながら、地域に信頼される魅力ある高校づくりを進めていきます。

